

電子情報通信学会和文論文誌 A の小特集（平成 27 年 12 月号）として、平成 25 年 12 月号、平成 26 年 12 月号に引き続き「バイオメトリクス」を企画しました。バイオメトリクスは、パターン認識の応用として研究開発がなされてきており、近年では、セキュリティへの応用を念頭においた技術開発が急激に進展しています。平成 26 年 11 月に第 4 回バイオメトリクスと認識・認証シンポジウム（SBRA2014）（主催：バイオメトリクス専門研究委員会）が開催されます。本シンポジウムで発表された質の高い優秀な論文を中心として、センサ、アルゴリズム、実装、システム構築、サービスまで広範にわたる最新研究成果を集積し、最新の技術動向及び今後の技術開発の方向性を展望したいと考えています（本特集は、投稿論文を SBRA2014 発表論文に限定しません）。皆様の積極的な御投稿をお願い申し上げます。

1. 対象分野

以下のようなテーマの論文投稿を期待しておりますが、これらに限らず、広くバイオメトリクスに関する分野の論文の積極的な御投稿をお願い申し上げます。

- ・指紋、虹彩、顔、静脈、掌紋、耳介、歩容、ジェスチャ、署名、音声、マルチモーダルバイオメトリクスに関する認識・認証技術、及び、それらに関する画像信号処理・パターン認識技術
- ・テンプレート選択・更新、スマートカード実装、大規模認証、テンプレート保護、生体検知、システム設計
- ・サーベイランス、アクセスコントロール、エンターテイメント、決済などへの応用
- ・データベース、性能評価、プロトコル、ベンチマーク・標準化
- ・犯罪や災害時の個人同定

2. 論文の投稿規程及びフォーマット

通常の和文論文と同一とします。原則として、論文は刷り上がり 8 ページ程度、レターは標準 2 ページ最大 4 ページとします。4 ページを超過しているレター原稿は受理しませんので御注意下さい。詳細は「和文論文誌投稿のしおり」(http://www.ieice.org/jpn/shiori/ess_mokuji.html) を御覧下さい。また、<http://www.ieice.org/eng/ads.html> にあります二重投稿に関するポリシーを注意深くお読み下さい。なお、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

3. 論文の投稿

Web による投稿のみ受け付けます。下記の投稿手順に従って下さい。

電子情報通信学会 Web サイト https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx を使って投稿して下さい。ソサイエティ／特集号では [特集号 BA] バイオメトリクス小特集を選択して下さい。[一般 JA] 基礎・境界は選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切日 平成 27 年 3 月 13 日（金）厳守

5. 採否判定通知

著者には平成 27 年 8 月下旬までに採否判定結果を通知します。なお、論文採録の場合には、掲載料をお支払い頂きます。

6. 問合せ先

伊藤康一 東北大学大学院情報科学研究科

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-05

TEL [022] 795-7169, FAX [022] 263-9308 E-mail : ito@aoki.ecei.tohoku.ac.jp

※問合せはなるべく電子メールにてお願いします。

7. 小特集編集委員会

委員長 大塚 玲（産総研）

編集幹事 伊藤康一（東北大）

編集委員 青木隆浩（富士通研）、市野将嗣（電通大）、井沼 学（城西大）、今岡 仁（NEC）、岩下友美（九大）、大木哲史（早大）、佐藤公則（鹿児島大）、鷺見和彦（青学大）、高野博史（富山県大）、西内信之（首都大東京）、村松大吾（阪大）、山口利恵（東大）、山崎恭（北九州市大）